

第65回青森県民教協教育研究集会のご案内

■日時 2023年 1月8日(日) 10:25~15:30

■場所 県教育会館

■日程

9:55 10:25 10:35 10:40 12:40 13:30 15:30

受付	開会行事 (委員長挨拶・事務連絡のみ)	移動	領域別分科会	昼食休憩	教科別分科会 (保健室分科会は午後も開催)
----	------------------------	----	--------	------	--------------------------

■分科会 【詳細については裏面参照】

◎領域別分科会

生活綴り方 生活指導(学綴り) 幼年 地域・学校と子ども 保健室 高校生と教育

◎教科別分科会

国語 外国語 社会 算数・数学 理科 音楽・リズム 芸術

■参加費 500円 (当日は2023年の県民教協会費1000円の集金も行います。ぜひ会員継続および新規入会をお願いします。)

■注意事項

※当日受付でも検温しますが、できればあらかじめ自分で検温していただき、37.5℃以上ある方、体調の悪い方は参加をご遠慮下さい。また、当日は必ずマスクの着用をお願いします。(当日マスクを忘れた方には受付で無料配布します)

※今後の県内におけるコロナウイルス感染拡大状況によっては、集会を中止することもあります。

※当日は保育所を開設しますので、保育希望の方は申し込んでください。保育対象は3歳~小学校低学年です。保育料は無料です。なお、お子さんのおやつ・飲み物は、保護者がご用意下さい。

主催：青森県民間教育研究団体協議会 後援：青森県教職員組合／青森県高等学校・障害児学校教職員組合

キ リ ト リ セ ン

参加申し込み書

下記の要領で青森県民教協事務局(〒030-0919青森市はまなす2-8-7)へ郵送またはTEL・FAX 017-726-6037でお申し込み下さい。(Eメールでも可能です。Eメールアドレス:y3w74k@bma.biglobe.ne.jp)

氏名	所属団体か勤務先 (職業でもよい)	連絡先 (自宅または携帯)	備考 (特にない場合は記入不要)

保育希望の 子どもの氏名	年齢または学年	保育希望の時間帯【どちらかを○で囲む】 (午前も午後也希望する場合は両方に○印)
		午前(10:25~12:40) 午後(13:30~15:30)
		午前(10:25~12:40) 午後(13:30~15:30)

※保育の申し込みは青森県民教協事務局まで
【担当：高坂】
TEL・FAX 017-726-6037
携帯 090-9638-4042

※当日でも申し込み可能です。

領域別分科会（10：40～12：40）			教科別分科会（13：30～15：30）		
No	分科会	テーマ・内容・実践レポートなど	No	分科会	テーマ・内容・実践レポートなど
①	生活綴り方	<p>■学級にあたたかい風を吹かそう</p> <p>●レポート報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「3年生の実践」 ・「詩の指導」 <p>運営責任者：木村 洋子（三好小）</p>	⑦	国語	<p>●実践レポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レポーターは未定 <p>運営責任者：逢坂 拓（青森第一養護）</p>
②	生活指導学級（5）	<p>■楽しい学級をとり戻そう</p> <p>●実技講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなで取り組む楽しい学級行事 ・学級で使える楽しい遊び <p>※みなさんのネタを持ち寄って（なくてもOK）楽しく学び合ひましょう。</p> <p>運営責任者：阿部 聡（青生研）</p>	⑧	外国語	<p>■自立して学習できる子どもに育てる</p> <p>●実践レポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レポーターは未定 <p>運営責任者：苫米地 宣廣（元高校教員）</p>
③	幼年	<p>■どの子にも安心、安全な居場所のある保育のあり方を考える</p> <ol style="list-style-type: none"> ①子どもを深く理解するために ②子どもの命をしっかりと守るために ③保育基準を改善し、保育士を増やすために <p>●話し合いの予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今の状況、保育士が足りない！ ・ちいさいなかま読書会（2023年2月号から） ・手作りおもちゃを楽しむ <p>研究協力者：西谷みどり 運営責任者：色摩 明子（弘前幼年サークル）</p>	⑨	社会	<p>■地域の課題を取り入れた社会科学習のあり方を考える</p> <p>一学習素材として地域の何を取りあげ、どう学習を組織するか</p> <p>●話し合いの予定</p> <ol style="list-style-type: none"> ①東北民教研、歴教協東北ブロック集会で話し合われたことから <ul style="list-style-type: none"> ・2つの報告から課題を確かめる ・来年度の青森集会の内容について検討する（吉田・寺田） ②レポートに基づいた話し合い <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の意味を改めて考える ・戦争と平和、民主主義のあり方について ③社会科サークルの今後の見通しを立てる <ul style="list-style-type: none"> ・集会の確認 ・県としての取り組み（学習会、支部活動、通信等） <p>運営責任者：吉田守夫（向陵高校）</p>
④	地域・学校と子ども	<p>■大人たちが力を合わせ「安心の子育て、教育」をとり戻そう</p> <p>●レポート報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校給食無償化運動」から見えてきたもの（青森市・市民の会） ・「教員不足」と「子どもの不登校」の広がりはつながっています（子ども未来青森） ・「ジェンダー問題と子育て、教育」 藤原 朱 <p>運営責任者：一戸 義規（子どもと教育の未来を考える青森県民の会）</p>	⑩	算数・数学	<p>■わかる授業・楽しい授業をめざして</p> <p>●話し合いの予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学教育協議会東北大会の報告 ・実践レポート報告 <p>研究協力者：岡崎弘志（元中学校教員） 運営責任者：長内 尚明（平賀西中） 片桐 拓（弘前南高校）</p>
⑤	高校生と教育	<p>参加者のみなさんと子どもたちの様子を出し合いながら話し合います。</p> <p>運営責任者：片桐 拓（弘前南高校）</p>	⑪	理科	<p>■身近な自然を活かした本質的で楽しい理科教育の創造</p> <p>●レポート報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「日本列島は世界一危険な列島」 小山内 孝（元高校教員） ・その他に中学校からのレポートが予定されています。 <p>運営責任者：荒 誠（聖ウルスラ中） 県民教協事務局</p>
⑥	保健室	<p>■コロナ禍で問い直す「安心できる保健室とは」</p> <p>レポーターは未定</p> <p>研究協力者：土岐 満子（元養護教諭） 運営責任者：今泉 文子（元養護教諭）</p>	⑫	音楽・リズム	<p>■音楽を生きる喜びに</p> <p>●みんなでリズム表現したり、歌を歌ったりしましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピアノの音を聴き、感じた音楽を身体でリズム表現 します。 ・ピアノの伴奏で子どもが喜び育つ歌をたくさん歌います。 <p>※運動できる服装でご参加下さい。なお当日は感染防止のため、マスクをして歌います。</p> <p>運営責任者：岩岡 淳子（センター合唱団） 熊谷 清子（青森シルバーコーラス）</p>
			⑬	芸術	<p>■「書」を楽しむ子どもと教師</p> <p>●話し合いの予定</p> <ul style="list-style-type: none"> 「書」・「自由な言葉」と「自由な文字」 筆と墨と紙の深さを実践的に学ぶ 小学校の「習字」とは異なる「書」の魅力が体験できます。（参加者の持参物はありません） <p>●レポート報告 嵯峨 寛之（弘前第二養護学校）</p> <p>運営責任者：一戸 義規（元中学校教員）</p>

※今回の集会では「特別支援教育」分科会はありません。